

鹿島製油所におけるプロパンガスのシリンダー出荷設備の竣工について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:松下功夫)は、グループ会社である鹿島石油株式会社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:荒川健治)の鹿島製油所(茨城県神栖市、所長:古山富夫)において、本年1月からプロパンガスのシリンダー出荷設備を建設してまいりましたが、このたび設備が完成し、本6月11日、竣工いたしました。
2. 今回竣工した設備の概要等は次のとおりです。
 - (1)対象製品:プロパンガス
 - (2)充填能力:2,000トン/月
 - (3)充填機:
 - (1)14連回転式全自動充填機…1基
 - (2)定置式充填機…1基
 - (4)充填対象シリンダー:10kg、20kg、50kg(その他小型シリンダーも可能)
 - (5)出荷プラットホーム面積:1,120m²
 - (6)対応出荷車両:最小2トントラック/最大20トン専用トレーラー
 - (7)総工費:約5億円
 - (8)施工業者:日陽エンジニアリング株式会社
3. プロパンガスの販売においては、近年、電力や都市ガス等、競合エネルギーとの競争が激化しており、一層のコスト競争力強化が求められております。こうした中、今回の設備完成により、従来のタンクローリー出荷に加え、需要家へのシリンダー直送まで可能な体制が構築されたこととなります。その結果、充填コスト・配送コストを含むトータル物流コストの削減を通じて、JOMOグループ全体の競争力強化に繋がるものと期待しております。
4. なお、当社は、2003年10月、プロパンガスの生産・輸入基地である水島製油所(所在地:岡山県倉敷市、所長:木村政信)においても、同様のシリンダー充填設備を建設しております。

以上

● 【参考資料】プロパンガスシリンダー出荷設備の写真



出荷設備の全景



14連回転式全自動充填機